

第 66 回日本心臓病学会学術集会

募 金 趣 意 書

2017 年 10 月

第 66 回日本心臓病学会学術集会

会 長 増 山 理

(兵庫医科大学 内科学講座 循環器内科)

APPENDIX

—ご挨拶—

謹啓 貴社におかれましては、益々ご盛栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび第 66 回日本心臓病学会学術集会を、2018 年 9 月 7 日(金)～9 日(日)、大阪国際会議場において、メインテーマ「心臓病学をケースに学ぶ、エビデンスに学ぶ」のもと、開催する運びとなりました。わが国の臨床心臓病学を率いてきた歴史ある本学術集会を開催できますことを大変光栄に思っています。

日本心臓病学会は、心臓病の臨床を中心テーマとして、心臓病の成因、診断、治療を総合的に取り上げ、臨床心臓病学に関する諸問題を広く討議研究し、また臨床心臓病の診療と研究を目指す若手医師の教育にも重点をおいて活動して、日本における心臓病学の臨床ならびに研究のレベルを向上させ、もって人類の健康の増進と福祉の向上に貢献することを目的として設立されております。前身の臨床心音図研究会は 1970 年に設立され、1982 年に臨床心臓図学会に移行、さらに 1987 年に現在の日本心臓病学会へと移行し、現在では会員約 9,000 名を集めて活発に活動を続けてまいりました。

臨床心臓病学は様々な技術の進歩、新薬と医療機器の開発によって革新的な進歩を遂げていますが、一方で、医療を取り巻く社会環境も大きく変わりつつあります。臨床心臓病学も個々の診断法、治療法の発展を単に学ぶだけでなく、様々な社会環境の中で最新の診断法、治療法をどう使うかをしっかりと学ぶ必要があります。そういうことから、個々のケースの事情に配慮した臨床心臓病学の在り方を本学術集会では学ぶ機会を提供したいと考えております。もちろん、例年と同様にシンポジウム、ジョイントシンポジウム、コントロールシー、ビジュアルワークショップ、教育講演、メディカルスタッフセッション、ハンズオンセミナー、モーニングレクチャーなどを企画し、心臓病学会の重要なミッションである臨床教育のセッションも豊富にそろえて、医療面接や身体所見の取り方などの基本的な研修から、画像診断、侵襲的診断・治療手技、集中治療をはじめとして循環器専門医が体得すべき事項を様々なプログラムで研修してもらいます。

坂本レクチャーは Mayo Clinic の Rick A. Nishimura 先生にご講演いただきます。先生は心エコー・ドプラ法による心機能評価の確立に大きな功績のある先生です。その他、海外から多くの先生方に特別講演、ジョイントシンポジウムなどをお願いしています。

現在、多方面からのご意見を参考にして、参加者にとって魅力的なプログラムになるよう、また、日ごろより本領域の発展に寄与していただいている製薬企業や医療機器製造企業の皆さまにとりましても充実した学術集会となるよう、鋭意企画を進めているところでございます。つきましては、貴社におかれましても本総会の主旨をご理解いただき、成功にご協力いただきたく、ご協賛をお願い申し上げます。

なお、拠出いただきました寄付金は、各社が公表することについて了承いたします。末筆になりましたが、貴社の今後のご発展を衷心よりお祈り申し上げます。

謹白

2017 年 10 月吉日

第 66 回日本心臓病学会学術集会
会長 増山 理
(兵庫医科大学 内科学講座 循環器内科)



I.開催概要

1. 会議名称： 第 66 回日本心臓病学会学術集会
2. 主 催： 第 66 回日本心臓病学会学術集会
会長 増山 理(兵庫医科大学 内科学講座 循環器内科)
3. 会 期： 2018 年 9 月 7 日(金)～9 日(日)
4. 会 場： 大阪国際会議場
〒530-0005 大阪市北区中之島 5 丁目 3 番 51 号
5. 会 長： 増山 理(兵庫医科大学 内科学講座 循環器内科)
6. 開催目的： 心臓病の臨床を中心テーマとして、心臓病の成因、診断、治療を総合的に取り上げ、臨床心臓病学に関する諸問題を広く討議研究し、また臨床心臓病の診療と研究を目指す若手医師の教育にも重点をおいて活動して、日本における心臓病学の臨床ならびに研究のレベルを向上させ、もって人類の健康の増進と福祉の向上に貢献することを目的としている。
7. テ ー マ： 心臓病学をケースに学ぶ、エビデンスに学ぶ
8. 参加者数： 約 3,500 名(予定)
9. ホームページ： <http://www.jcc-conference.org/66jcc/>
10. 組 織： **【事務局】**
兵庫医科大学 内科学講座 循環器内科
〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町 1-1
TEL:0798-45-6553 / FAX:0798-45-6551
事務局長 内藤 由朗

【運営準備室】お問い合わせ先
日本コンベンションサービス株式会社 関西支社
〒541-0042 大阪市中央区今橋 4-4-7
京阪神淀屋橋ビル 2 階
TEL: 06-6221-5933(営業時間 平日 9:30～17:30)
FAX: 06-6221-5938
Email:66jcc@convention.co.jp
担当 大谷有希子、梅田 恭央

11. 収支予算概要

■収入の部

	項目	単価	数量	単位	金額
I 参加費収入					¥41,710,000
1	【事前】一般	15,000	500	名	7,500,000
2	【事前】専門修練医(卒後3、4年目)	10,000	10	名	100,000
3	【事前】コメディカル	4,000	50	名	200,000
4	【当日】一般	18,000	1,300	名	23,400,000
5	【当日】専門修練医(卒後3、4年目)	13,000	20	名	260,000
6	【当日】コメディカル	5,000	250	名	1,250,000
7	FJCC(学会事務局対応)	15,000	600	名	9,000,000
II プログラム集販売 収入					¥996,600
1	【事前】プログラム集販売(事前登録時):送料込み	3,740	90	件	336,600
2	【事前】プログラム集販売(事前登録後購入希望分)	3,000	20	件	60,000
3	【事前/当日】講演配信サービス販売	3,000	200	件	600,000
III 補助金(学会本体拠出金)					¥6,000,000
1	学会事務局補助金(海外招請、理事会、総会運営費)	2,000,000	1	式	2,000,000
2	学会事務局補助金(坂本レクチャー招請費)	1,000,000	1	式	1,000,000
3	学会事務局補助金(ジョイントシンポジウム開催費)	3,000,000	1	式	3,000,000
IV 広告関係費					¥1,177,200
1	【ポケットプログラム】表4	162,000	1	社	162,000
	【ポケットプログラム】表2	129,600	1	社	129,600
	【ポケットプログラム】表3	129,600	1	社	129,600
	【ポケットプログラム】後付1頁	75,600	2	社	151,200
	【ポケットプログラム】後付1/2頁	43,200	4	社	172,800
2	ホームページバナー	216,000	1	社	216,000
3	抄録アプリバナー	216,000	1	社	216,000
V 商業展示出展料					¥10,260,000
1	基礎小間	270,000	35	小間	9,450,000
2	一般書籍販売展示	16,200	50	本	810,000
VI 共催セミナー					¥66,204,000
1	ランチョンセミナーA(約1,000席)	2,700,000	1	社	2,700,000
2	ランチョンセミナーB(301席～500席)	2,376,000	2	社	4,752,000
3	ランチョンセミナーC(101席～200席)	1,944,000	13	社	25,272,000
4	ランチョンセミナーD(100席以下)	1,620,000	12	社	19,440,000
5	ファイアーサイドシンポジウムA(約600～650席)	2,376,000	0	社	0
6	ファイアーサイドシンポジウムB(約400～450席)	2,160,000	0	社	0
7	ファイアーサイドシンポジウムC(約300～350席)	1,944,000	0	社	0
8	ファイアーサイドシンポジウムD(約100～160席)	1,620,000	2	社	3,240,000
9	モーニングレクチャー	1,080,000	0	社	0
10	コーヒープレイクセミナー	2,160,000	4	社	8,640,000
11	タイムトラベルフォーラム	2,160,000	1	社	2,160,000
VII 寄付金					¥21,300,000
1	日本製薬団体連合会	13,300,000	1	式	13,300,000
2	製薬業界、医療機器業界、他	8,000,000	1	式	8,000,000
合計					¥147,647,800

■支出の部(別添明細)

	項目	金額
I 事前準備関係費		52,048,800
1	旅費交通費	300,000
2	事務用品費・消耗品費	300,000
3	会議費	300,000
4	接遇業務費	1,278,800
5	招請者関係費	15,750,000
6	企業協賛活動業務費	2,590,000
7	広報・渉外業務費	600,000
8	制作費	15,580,000
9	通信費(消費税を含む)	2,350,000
10	プログラム編成業務費	5,200,000
11	事前登録業務費	2,250,000
12	事務局人件費	5,550,000
II 当日運営関係費		84,209,000
1	会場関係費	34,950,000
2	映像機材費	16,700,000
3	看板・ポスターパネル関係施工費	6,120,000
4	運営要員関係費	8,500,000
5	CARM(参加受付自動機)利用経費	2,429,000
6	ランチョンパスポート	1,720,000
7	展示会場関係費	2,930,000
8	飲食・会合・行催事関係費	8,150,000
9	諸雑費	2,710,000
III 事後処理費		1,590,000
IV 納税想定額準備金		9,800,000
合計		147,647,800

12. 寄付を必要とする理由

本学会には、約 3,500 名の参加が予想され、会議開催の準備・運営に関する経費は、総額 147,647,800 円が見込まれます。本来は、この経費全てを学会参加費でまかなうべきではございますが、これまでの慣例もあり、参加費は大幅な改定が難しく、学会補助金、商業展示収入などを合せましても補助金と自己負担などの総計は 126,347,800 円と見込まれます。そこで、上記との差額 21,300,000 円は各界からのご寄付によって充当するより他なく、募金のお願いを致すことになった次第でございます。諸費ご多端の折、誠に恐縮ではございますが、寄付金募集要項をご高覧いただき何卒ご高配を賜りたくお願い申し上げます。

Ⅱ. 寄付金の募集要領

1. 募金の名称 第 66 回日本心臓病学会学術集会 寄付金
2. 募金の目標額 21,300,000 円 (総経費 147,647,800 円)
3. 募金の期間 2017 年 10 月 2 日(月)から
2018 年 9 月 6 日(木)まで
4. 募金の対象先 製薬企業、医療機器会社、日本製薬団体連合会、
医療関係機関、同門会ほか
5. 寄付金の使途 第 66 回日本心臓病学会学術集会の準備及び運営の費用
6. 寄附金振込先 下記の銀行の口座にお振込下さい。
銀行名: 三井住友銀行 西宮支店(店番:370)
預金種目: 普通
口座番号: 8744509
名義: 第 66 回日本心臓病学会学術集会 会長 増山 理
(ダイロクジュウロツカイニホンシンゾウビョウガツカイガクジュツシュウカイ
カイチョウ マスヤマ トオル)
7. 税法上の取り扱い 免税措置はありません。
8. 会議、寄付についてのお問い合わせ先
兵庫医科大学 内科学講座 循環器内科
〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町 1-1
TEL:0798-45-6553/FAX:0798-45-6551
事務局長 内藤 由朗

E-mail(jcc2018@hyo-med.ac.jp)もしくは FAX (0798-45-6551) へお送りください

寄 付 金 申 込 書

第 66 回日本心臓病学会学術集会
会長 増山 理 殿

金. _____ 円也

趣意に賛同して、上記金額を第 66 回日本心臓病学会学術集会(会長 増山 理)へ
寄付いたします。

振込方法

_____銀行 _____支店を通じて、貴指定口座に

_____年 _____月 _____日頃に払い込みします。

平成 _____年 _____月 _____日

ご住所 〒 _____

ご芳名 _____

お取扱担当者 _____

ご所属 _____

電話番号 _____

お振込は下記にお願いいたします。

寄付金の振込先

銀行名: 三井住友銀行 西宮支店(店番:370)

預金種目: 普通

口座番号: 8744509

名義: 第 66 回日本心臓病学会学術集会 会長 増山 理

(ダイロクジュウロツカイニホンシンゾウビョウガツカイガクジュツシュウカイ
カイチョウ マスヤマ トオル)